

# シングルタイヤ採用

## ダイワ運輸

### 全トラック・トレーラに

軽量化とともに転がり抵抗を大幅に削減し、燃料消費と廃棄タイヤを抑制



ト。効果を確かめた後は、単車も含め対象車両を順次増やしていく。

ミシュラン製ワイドシングル「X One XZY 3」を採用。ダブルタイヤをシングルにすることにより、軽量化とともに転がり抵抗を大幅に削減し、燃料消費と廃棄タイヤの抑制につなげる。

タイヤの空気圧と温度を運転席でリアルタイムにチェックできるモニタリングシステム「TP Check er HT430」も装着。タイヤコンディションの管理徹底で、パンク修理のリスクを極力取り除き、安全確保を図った。トリアル走行は正確性

を考慮し、大阪・神奈川のコースで、時間帯とドライバーをそろえ往復データを集めている。想定では、現行燃費1に当たり3・5%の10%改善を見込む。今後、1か月ほどデータを検証し、懸念材料のメンテナンスおよびハブベアリングへのストレスに問題が無ければ対象車両に加え、単車にも拡大する。

燃費と安全性を高める工夫では、これまでデジタルタコグラフ、ドライブレコーダー、オートマチックミッション、窒素ガス充填など最新技術をいち早く採り入れてきた。シングル化に伴い、スベアタイヤも外し車体を軽量化している。

木村社長は「タイヤ、制御機器、車両の各メーカーの協力のお陰で導入準備を進めることができた。新しい車の実験では10%から15%の燃費改善データが出ていた。検証データを

見るのが楽しみ」と話している。(渡辺 弘雄)